

日本語の理解力についての申告書

※WEB 予約後、受講者本人が記入し、講習料金のお振込前に協会へご送付ください。

審査結果は、後日お電話にてお伝えいたします。

一般財団法人 労働安全衛生管理協会 殿

予約番号： _____

受講科目： _____

講習日程： 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日

講習会場： _____

受講者の日本語の理解力について、当てはまるものに○を付けてください。

	講習で使われるテキストの内容及び講義の内容が、母国語等の通訳等による説明を受けなくても日本語のままで理解できる
	専門用語に振り仮名（ルビ）があれば、技能講習で使われるテキストの内容が分かる
	専門用語を解説する補助教材があれば、日本語の講義でも分かる
	専門用語について、母国語等で説明を受ければ、日本語の講義でも分かる
	母国語等の通訳者がいないと、日本語の講義は分からない

受講者の日本語能力の参考となる資格などを記入してください。

（例：日本語能力試験で N3 に認定された、〇〇高等学校を卒業した 等）

--

記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

受講者氏名： _____

この線より下は協会が使いますので、何も書かないでください。

受講者の日本語の理解力を踏まえた措置

--